



# 地学団体研究会 第67回総会 (島根総会)

AGCJ Conference 2013 in Shimane



宍道湖・嫁ヶ島



三瓶溶岩ドーム群



山王寺地区の地すべり地形と棚田



須々海海岸の洗濯岩



銅ヶ丸鉱山のバイオマット

## 一般開放プログラムのお知らせ

下記プログラムの一部は、一般開放いたします。たくさんの方のお越しをお待ちしています。

赤字のシンポジウムは、一般開放いたします。



会場  
島根大学  
松江キャンパス  
(松江市西川津町)

島根総会日程表	23日(金)	受付は13:00～			14:00～17:20 シンポジウムⅠ(応用地質) 「島根は地質系分野にとって、研究者・技術者を育てるための絶好のフィールド」	夜間小集会 地球科学編集委員会
	24日(土)	9:00～ シンポジウムⅡ 汽水域・周辺域環境変動	11:30～12:30 昼食	12:30～ ポスター・コアタイム	13:20～ シンポジウムⅡ 汽水域・周辺域環境変動	15:00～ 総会議事 ～17:45
		9:00～ シンポジウムⅢ 西南日本付加体			13:20～ シンポジウムⅢ 西南日本付加体	
	25日(日)	9:00～ シンポジウムⅣ 教育・科学運動			13:20～16:50 シンポジウムⅤ(ジオパーク) 「ジオパークにおける地学教育のあり方を探る」	18:00～ 大コンパ ～20:00
26日(月)	現地討論会 (島根半島、石見銀山、三瓶山、隠岐のみ1泊で27日まで)					



主催：地学団体研究会  
共催：国立大学法人島根大学  
大会事務局：  
〒690-8504  
島根県松江市西川津町 1060  
島根大学総合理工学研究科地球資源環境学領域内  
地学団体研究会山陰支部 島根総会準備委員会  
chidanken.shimane2013@gmail.com  
http://www.geo.shimane-u.ac.jp/agcj2013/

■8/23(金) 14:00～17:20 大学ホール  
シンポジウムⅠ「島根は地質系分野にとって、  
研究者・技術者を育てるための絶好のフィールド」  
世話人：石質裕明・横田修一郎・守岡康一・大平寛人

14:00～趣旨説明(世話人会)  
14:05～【基調講演】地質学を社会に活かす  
—地質技術を身に付けるフィールド教育—  
横田修一郎(島根大学名誉教授)  
14:45～「島根の地質概要・特性と地質技術の伝承」  
石質裕明(島根大学総合理工学研究科)  
15:10～「模型でわかりやすく伝えよう『土木施設と地盤の関わり』」  
藤井俊逸(麻藤井基礎設計事務所)  
15:30～15:40(休憩)  
15:40～「温泉・地熱調査における地質調査の重要性」  
守岡康一(協和地建コンサルタント(株))  
16:00～「斜面災害における地質調査の重要性」  
坂田聖二(鳥建コンサルタント(株))  
16:20～「落石対策への取り組み」  
山根辰雄(島根県土木部砂防課砂防保全グループ)  
16:40～「御嶽川地すべりと計測管理」  
山崎隆司(島根県出雲県土整備事務所農林工務部治林道課)  
藤井 勇・永田和之(麻藤井基礎設計事務所)  
17:00～17:20 総合討論

■8/25(日) 13:20～16:50 大学ホール  
シンポジウムⅤ「ジオパークにおける  
地学教育のあり方を探る」  
世話人：林 広樹・先山 徹・関谷友彦・高須 晃

13:20～趣旨説明(世話人会)  
13:30～「ジオパークの基本的な考え方と現状」  
渡辺真人(産業技術総合研究所)  
13:50～「ジオパークで地学教育を」  
矢島道子(東京医科歯科大学教養部)  
14:10～「世界ジオパークをめざして」  
—隠岐におけるジオパークの活用事例—  
野辺一寛(隠岐ジオパーク推進協議会事務局)  
14:30～14:40(休憩)  
14:40～「ジオパーク事業における大学の役割」  
—茨城県北ジオパークでの実践例—  
天野一男(茨城大学理学部)  
15:00～「下仁田ジオパークの教育活動 地学教育の普及めざして」  
関谷友彦(下仁田町ジオパーク推進室)  
15:20～「ジオパークにおける生涯学習支援」  
—山陰海岸ジオパークと兵庫県立人と自然の博物館—  
先山 徹(兵庫県立大学/兵庫県立人と自然の博物館)  
15:40～「パネルディスカッション」  
司会：高須佳奈(島根大学教育学部)